

A6293 813系200番台 赤 3両セット

予価:14,500円(税別)

JANコード:125366 カートン内入数:12

A6294 813系200番台 黒 3両セット

予価:14,500円(税別)

JANコード:125373 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車

1994(平成6)年、JR九州では北九州・福岡地区で使用していた国鉄近郊型電車の置き換え用として813系が登場させました。軽量ステンレス製車体に普通鋼製の前頭部の組合せ、20m級片側両開き3扉、転換クロスシートの配置は811系と基本的には同様ですが、前面貫通路がホロ・渡り板を装備したタイプとなった点や、制御方式がGTO式VVVFインバータ制御となった点などが改められています。また、普通鋼製の前頭部はJR九州のコーポレートカラーである赤に塗装され、同様に赤く塗装された客用扉とともにステンレス車体のアクセントとなっています。

2両編成と3両編成が登場し、811系以降の他系列との連結も可能なことから柔軟な運用が可能となり、名実ともに北九州・福岡地区の主力車両として活躍しています。

200番台は当初製造されていた0番台、100番台の設計を一部改めたもので、側面戸袋部分のビードが一部省略されたほか、車外スピーカーが設置されたのが外見上の違いです。200番台は3両編成36本が在籍し、813系の中では最大勢力を誇ります。

そのうちR228編成は2001(平成13)年の福北ゆたか線電化開業に伴い転属し、メタリックグレーを基調とした同線専用塗装へと改められました。

商品概要

・マイクロエース近郊型電車シリーズの更なる充実

・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用

・フライホイール付動力ユニット搭載

## ステンレスボディに赤・黒のフロントマスク

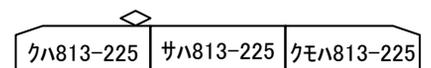


・813系300番台(A6295/2010年10月発売)を基に窓の色等を作り分け

・クモハ813-225はキセの異なるクーラーを装備

JR九州承認済

編成図 A6293



ライト

←門司港

(M)ライト

荒尾・肥前山口→

## ステンレスボディに黒のフロントマスク

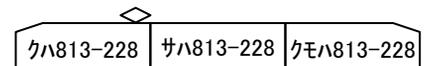


・813系300番台(A6295/2010年10月発売)を基に福北ゆたか線用

813系200番台を製品化

JR九州承認済

編成図 A6294



ライト

←折尾

(M)ライト

博多→

オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・灰:F0002

付属品 行先シール、連結用カプラー